

福祉教育推進 プログラム

あなたのため、
わたしのため、
みんなでつくろう福祉の輪



社会福祉法人
美郷町社会福祉協議会

〒699-4621

島根県邑智郡美郷町粕淵195番地1

TEL : 0855-75-1345 FAX : 0855-75-1439

Mail : fukushi@misato-shakyo.jp

福祉ってなに？

” ふくし ” と聞いてみなさんは何を思い浮かべますか？ 『福』 『祉』 も 『しあわせ』 を意味する言葉です。社協で行う福祉は町民の皆さんが安心して住み慣れた地域で自分が望むようにくらしたいけるよう、お互いが協力して地域の課題に取り組んでいくことを目的としています。

福祉出前講座は町内の小学校や中学校、自治会の集まりやサロン等へお伺いし、お話しやいろいろな体験プログラムを通じ、福祉を学び、自分で考える場を提供することを目的としています。

メニュー

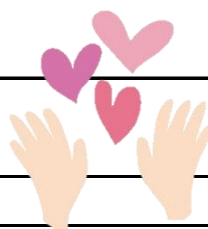
- ① 福祉について考える
- ② 成年後見制度
- ③ あいサポーター あいサポートキッズ
- ④ ボランティア
- ⑤ 疑似体験（高齢者について考える）
- ⑥ 疑似体験（障がい者について考える）
- ⑦ 赤い羽根共同募金（自分の町をよくするしくみ）
- ⑧ ユニバーサルスポーツ体験（ボッチャ・ペタンク）
- ⑨ その他
 - ・社協とは
 - ・赤十字 等

① 福祉について考える

福祉とは何かの基本的なことについて学びます。

福祉（ふくし、英: Welfare）は、「しあわせ」や「ゆたかさ」を意味する言葉であり、すべての市民に最低限の幸福と社会的援助を提供するという理念を表します。

人が持つ幸せになる権利、それを支える仕組みについてわかりやすく伝えます。福祉と聞いて、自分たちに何ができるかを考えるきっかけ作りを行います。



② 成年後見制度

認知症や知的障がい、精神障がい等の理由で判断能力が十分ではない方は不動産や預貯金等の財産を管理したり、身の回りの世話の為に介護サービスや施設入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をする必要があっても、自分で行う事が難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断が出来ずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあう可能性もあります。

このような判断能力が十分でない方々を保護し、支援する制度が成年後見制度です。

法定後見制度においては家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等（成年後見人、保佐人、補助人）がご本人の利益を考えながら、ご本人の代理人として契約等の法律行為を行ったり、ご本人が自分で法律行為を行う時に同意を与えたり、ご本人が同意を得ないで行った不利益な法律行為を後から取り消したりする事等によって、ご本人を保護し支援します。

成年後見人の仕事は大きく分けて財産管理と身上監護の2つがあります。

どのような事に配慮が必要か等をお伝えします。

③ あいサポーター あいサポートキッズ

あいサポート運動と何か、多様な障がいの特性などを理解するための学びを行います。障がいの内容、特性や障がいのある方が日常生活で困っていること、その時に必要な配慮を知り、自分たちに何ができるのかを考えます。

あいサポーターとは障がいの特性や必要な配慮などを理解して、障がいのある方を手助けする方々のことです。

特別な技術などを習得して支援するのではなく、日常生活のなかで障がいのある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けを行う意欲のある方なら、誰でもなることができます。自分のできる範囲で活動していただきます。



④ ボランティア

ボランティア活動は人に言われてするものではなく、自発的な行動に基づく活動です。

ボランティアをする側、受け入れる側に「してあげる」「してもらう」という上下の関係はなく、あくまで対等な関係です。また、その活動の中で知り得た事などは個人情報として守秘する必要があります。

ボランティアを求める方が本当に必要としている内容に対して助力する事が大切で、求められる側が出来る事を求められるままに何でも答える必要はありません。

そしてボランティアの仲間同士で辛い事や悲しい事、嬉しい事や楽しい事、悩みや理解、情報を共有して共に取り組む事が大切です。

ボランティアって？ボランティアをする為には？といったことを学びます。



⑤ 疑似体験（高齢者）

疑似装具を着用し、高齢者の境遇に似せた状況を作り、実際にその立場や境遇に置かれたかのような体験をします。体験を通じて高齢者に対する理解を深めます。

また、加齢に伴いどのような状態になるのか、要介護状態にならない為に今から何をすべきであるのかを考えます。



⑥ 疑似体験（障がい者）

疑似装具を着用し、障がい者の境遇に似せた状況を作り、実際にその立場や境遇に置かれたかのような体験をします。体験を通じて障がい者に対する理解を深めます。

障害の種類や特性、困っていること等を学び、自分が何をできるのか、どのように関わりを持っていくのかを考えます。

また、ユニバーサルに視点を当てます。ユニバーサル (universal) とは「宇宙に関わる・世界的な」「普遍的な」「汎用・万人向け」などを表す言葉です。これらの意味の中核には「すべてで通用する」というイメージがあります。「世界的な視野に立つ」とか「普遍的な視野に立つ」などを意味します。



⑦ 赤い羽根共同募金（自分の町をよくするしくみ）

社会における生活課題は多岐にわたっています。赤い羽根福祉基金では、子ども家庭、障がい児・者、高齢者、災害、地域福祉の5つの分野を設けて、それぞれの分野ごとの社会課題解決に取り組む事業や活動に対する助成をしています。助成事業内容も、支援事業・活動、活動の基盤・ネットワークづくり、課題に関する調査・研究などを広くとらえており、既存の制度やサービスでは対応できない、さまざまな社会課題を解決するための活動や全国的な波及効果のある先駆的・モデル的な取り組みに対する支援をしています。

赤い羽根の歴史や由来、集まった募金の使い方などをわかりやすく伝えます。



⑧ ユニバーサルスポーツ体験（ボッチャ・ペタンク）

ボッチャやペタンクの用具の貸出、説明を行います。
ボッチャはヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺や重度四肢機能障がいの方のために考案された競技でパラリンピックの正式種目にもなっています。

老若男女、障がいのあるなし問わず、全ての方に参加していただくことができるスポーツです。

ペタンクは南フランスで生まれた、誰でも楽しめる球技でヨーロッパを中心に普及しているスポーツです。発症国であるフランスではサッカーに次いで盛んなスポーツです。ペタンクもルールが複雑ではなく、誰でもすぐに競技を始めることができるので、子供から高齢者まで親しまれています。



⑨ その他

希望されるテーマがあれば、テーマに沿ってお話をします。
希望されるテーマが可能であるかはお問い合わせください。

<ご案内>

お話しや体験プログラムの活動時間は概ね60分を予定していますが、ご希望があればお知らせください。

メニューに応じて、当事者の方や社協の専門職員の派遣を行います。
費用は発生しませんので、ぜひご活用ください。

お問い合わせ先

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

〒699-4621

島根県邑智郡美郷町粕淵195番地1

電話：0855-75-1345 FAX：0855-75-1439

Mail：fukushi@misato-shakyo.jp

HP：http://www.misato-shakyo.jp/

お問い合わせフォーム

https://www.webpage21c.jp/misato-shakyo/misato-shakyo_toiawase.cgi

※電話によるお問い合わせは月～金曜日、8時30分～17時30分の間をお願いします。

